

# 企画展「はじまりの火山：石川直樹展」

詳細 美術博物館 ☎ (35) 2550



企画展ポスター



Etna(2024)



Stromboli&Volcano(2024)

- 会期** 6月21日(日)まで
- 休館日** 月曜日(月曜祝日の場合、その翌平日)
- 開館時間** 9時30分～17時(入館＝16時30分まで)
- ところ** 美術博物館 第1・2展示室
- 観覧料** 一般＝300(240)円、高大生＝200(140)円、中学生以下＝無料

※( )内は10人以上の団体料金。年間観覧券での観覧可  
 ※併せて常設展、特集・中庭展示も観覧可  
 ※5月5日(火)は無料観覧日



## いしかわ なおき 石川直樹(1977～)

写真家。辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続け、国内外で高い評価を得ている。2024年10月にヒマラヤ山脈のシシャパンマに登頂し、世界の8000m峰全14座登頂を達成し、写真家として史上初の14サミッターとなった。2008年『NEWDIMENSION』(赤々舎)、『POLAR』(リトルモア)により日本写真協会賞新人賞、講談社出版文化賞受賞をはじめ、2011年『CORONA』(青土社)により土門拳賞、2020年『EVEREST』(CCCメディアハウス)、『まれびと』(小学館)により日本写真協会賞作家賞、2023年東川賞特別作家賞などを歴賞。著書は、開高健ノンフィクション賞を受賞した『最後の冒険家』(集英社)、『地上に星座をつくる』(新潮社)他多数。2026年『最後の山』(新潮社)により読売文学賞を受賞。

本展は、国内外で活躍する写真家・石川直樹氏がイタリアのシチリア島エトナ山やエオリア諸島の火山島など、地中海における火山とその周辺環境を写したシリーズを紹介するものです。

本シリーズで題材とされたエトナ山やエオリア諸島の火山島は、世界的に稀有な活火山です。そのため、学術的に重要な場所として世界遺産にも登録されています。映し出された景色は、観るものを手の届かない地球の深部へ、あるいは生命のはじまりへと誘うかのようです。

本展を通じて、地球の営みに対する石川氏の感性が織りなす世界をお楽しみください。